

IAME シリーズ X30 チャレンジ適用車両規定

(赤字は変更点になります)

2019年3月1日より実施

1 エンジン

- (1) IAME PARILLA X30のみの使用とし一切の変更・改造は禁止される。また、全ての部品、取付は工場出荷時の状態から変更は認められない。
- (2) シリンダーヘッドの上面に「JAP」又は「JPN」の刻印があるものに限る。
- (3) シリンダーヘッドガスケットは 30純正品の下記の部品番号に限る。
シリンダーG/K 部品番号 EBP-125045 0.4mm
シリンダーG/K 部品番号 EBP-125046 0.2mm
シリンダーG/K 部品番号 EBP-125047 0.1mm
- (4) リードペダルはメーカー純正グラスファイバー製 0.3mm(部品番号 X3011840)のみの使用に限る。メーカー純正オプションカーボン製(部品番号 F-11840-C / F-11841-C)は使用を禁止する。
- (5) クラッチドラム、クラッチシュー、クラッチベアリング、クラッチオーリングはX30純正部品の下記の部品番号使用に限る。
クラッチドラム X30125550A
クラッチベアリング B-55598
クラッチオーリング A-60565
クラッチシュー X30125840 又は X30125841
スターターギア X30125830 又は X30125831
- (6) ドライブsprocketは# 219チェーンサイズ用のみの使用に限る。
- (7) メーカー純正以外で使用できる部品は以下の通りとする。
オイルシール、ドライブsprocket、スモールエンドベアリング、ビッグエンドベアリング、サークリップ、ケースベアリング、バランスシャフトベアリング 6005/6202、ボルト、ナット、ワッシャー、コンロッドワッシャー
但し、ケースベアリングは単列深溝玉軸受ボールベアリング6206番台の開放形に限る。銘柄は自由とする。

2 吸気系統

- (1) キャブレターはX30純正部品のTryton HB27C (ベンチュリー - の最大直径26mm以下) 又は TillotsonHW27A (ベンチュリー最大直径27mm以下) 使用を可能とし、改造は一切認められない。
- (2) メーカー純正以外で使用できる部品は以下の通りとする。
メタルダイアフラム、ポンプダイアフラム、ダイアフラムガスケット、インレットニードル&ガスケット、メタリングレバー、メタリングレバーピン、インレットスプリング、ストレーナカバー、ストレーナカバーガスケット、ストレーナスクリーン、ニードルスクリ

ユーOリング。

- (3) インレットサイレンサー：
エンジンと一緒に供給されているオリジナル純正品とし、部品番号 10743 - C1 又は X30125740 のエアフィルターを備えたゴム製マニホールドは必備とする。直径22mmのダクトを2つ備えた吸気消音器。改造は一切認めない。

3 マフラー

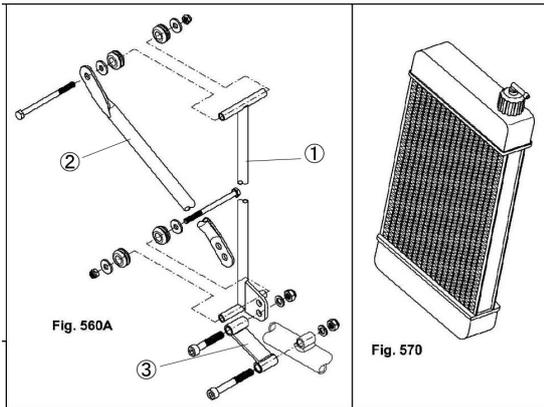
- (1) 使用できる純正マフラー(マフラーキャップを含む)及び取付属品は、下記の部品番号製品のみとする。
ワンピースマフラー 部品番号 X30125715
エキゾストマニホールド 部品番号 X30125370
エキゾストスパーサー 部品番号 X30125375
エキゾストスタットボルト 部品番号 X30125355
エキゾストガスケット・スパーサーの使用数は各1枚とし、装着を義務とする。
- (2) マフラーキャップはIAME刻印のあるものとし、改造は認められない。
- (3) メーカー純正以外で使用できる部品は以下の通りとする。エキゾーストスプリング
- (4) エキゾーストパイプは修理と排気温センサー取り付けのための溶接は可。

4 燃焼室

燃焼室の最小容積は9.7cc以上とし、付則No.1による測定方法とする。スキッシュは0.9mm以上とする。測定方法はプラグホールから1.5mmのハンダを挿入しシリンダー面に直角方向にセットしクランクシャフトを1回転させ潰れたハンダの厚みを計測。

5 ラジエーターパーツ

- (1) ラジエーター本体と取付ステーは以下のものに限る。
X30ラジエーター
・ 350mm x 198mm (部品番号 T-8000A)
・ 410mm x 198mm (部品番号 T-8000B)
X30標準ラジエーターサポートKIT
(部品番号 T-8133-C) (部品番号 T-8135-C)
但し、補助ステー(下図)およびフレーム本体への取付ステー(下図)は銘柄を自由とする。



- (2) ウォーターポンプ、プーリーはメーカー純正部品の使用に限る。
- (3) サーモスタットは純正部品の使用に限る。
- (4) サーモスタットの着脱は自由とする。
- (5) メーカー純正以外で使える部品は以下の通りとする。
ラジエーターホース、ウォーターポンプベルト(リング)ウォーターポンプインナーパーツ(オイルシール、ベアリング)

6 電気系統

- (1) 改造は一切禁止する。
- (2) コントロールユニットはREVリミット15,500rpmのものに限る。(部品番号 X30125930)
- (3) バッテリーの搭載方法はシャシーフレームの周辺、またはフロアに設置する。
- (4) バッテリーボックスは銘柄自由。
- (5) バッテリー搭載クランプはしっかり固定できるものであれば銘柄自由。
- (6) プラグは一般市販状態のネジ山長19mm以下のものに限る。プラグワッシャーも含めて市販状態とし、ネジ山長の変更禁止。
- (7) 以下の電装パーツはX30純正部品のみ使用に限る。

部品番号	
ワイヤーハーネス	X30125935-C 又は X30125935D-C
イグニッションSELETTA	X30125950 又は X30125952
スターターリレー	X30125941 又は IFE-05200
ケーブルハーネスアダプター	2012-2013変換用 X30125939
- (8) メーカー純正以外で使える部品は以下の通りとする。バッテリー、プラグ、プラグキャップ、コイルアースケーブル。

7 最低重量：155kg

8. タイヤ

住友ゴム工業株式会社(ダンロップ)
CIK公認 ドライ DFH

【付則No.1】

X30エンジンにおいては、次に計測した容量から「プラグインサート」容量(2cc)を引いた値が9.7cc未満であってはならない。

燃焼室の容量計測のための一般的な方法

- * シャシーからエンジンを降ろす。
- * エンジンが周囲の温度になるまで待つ。
- * 点火プラグの突出を検査するため、シリンダーヘッドを外させる。
- * 点火プラグを外させ(18.5mmの寸法を検査)
- * 点火プラグの代わりに「プラグインサート」をネジ留める(シリンダーヘッドに締め付けられた「プラグインサート」は、燃焼室のドーム上部より突出してはならない。長さ18.5mmの点火プラグと同じ方法でシリンダーに固定させなければならない)。
- * ピストン最上部とシリンダーの周囲を、ぐりすを用いて防水処理する。
- * ピストンを上死点に位置させ、クランクシャフトを固定する。
- * はみ出したグリスを丁寧に取り除く。
- * シリンダーを元に戻し、製造者によって推奨されるトルク値でこれを締め付けさせる。
- * 実験用の目盛り付きビュレット(機械式または電子式)を用いて、燃焼室を「プラグインサート」の上端部分の最高位まで(RED DEXTRON ATF D type oilで)満たす。

燃焼室の容量計測のための代替方法

- * シャシーからエンジンを降ろす。
- * エンジンの周囲の温度になるまで待つ
- * 点火プラグを外させる(18.5mmの寸法を検査)
- * 点火プラグの代わりに「プラグインサート」をねじ留める(シリンダーヘッドに締め付けられた「プラグインサート」は、燃焼室のドーム上部より突出してはならない。長さ18.5mmの点火プラグと同じ方法でシリンダーに固定させなければならない)。
- * ピストンを上死点に位置させ、クランクシャフトを固定する。
- * 実験用の目盛り付きビュレット(機械式または電子式)を用いて、燃焼室を「プラグインサート」の上端部分の最高位まで(RED DEXTRON ATF D type oilで)満たす。
- * 測定値が一致しない場合は、付則1の「一般的な方法」に従って完全な手順を実行する必要がある。